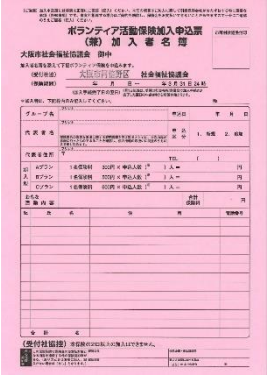
あべの
ボランティア活動センターだより

令和6年 3・4月号

阿倍野区のボランティア活動拠点、あべのボランティア活動センターからのお知らせや、活動レポートをお届けします。

ボランティア保険のご案内

《ボランティア活動保険》



現在の活動保険の有効期限は3月末までです。切れ目なく更新していただくため、3月中の更新手続きをお願いします。この保険は、ボランティア活動中の万が一の事故に備えていただくための保険です。ボランティア活動をされる方には加入をおすすめしています。

4 月 1 日以降は、受付の社会福祉協議会で加入手続きが完了した翌日の午前 0 時から補償が始まります。

●変更点

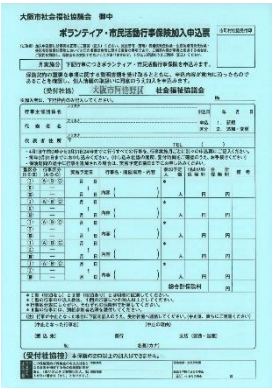
全てのプランで保険料は変わりませんが、補償内容が変更となります。

※令和 5 年度払出しがあったため。

A プランの場合

A プラン	死亡	入院	通院	保険料
令和5年度	1,200 万円	5,500 円	2,000 円	300 円
令和6年度	900万円	5,500 円	2,000 円	300 円

《ボランティア・市民活動行事保険》



この保険は日本国内において「社会福祉協議会」が活動を把握し承認したボランティア・市民活動団体等が主催となる行事活動中のボランティアスタッフや参加者のケガおよび主催者が賠償責任を負った場合に備えて加入いただくものです。

⚠実施予定日前日までにお申し込みください。

令和6年度のボランティア保険が切れ目のないようにご注意ください！

音訳ボランティア養成講座

1月17日～2月21日（全6回）、あべのボランティア活動センターにて、音訳ボランティア養成講座が開催されました。主催は、阿倍野区音訳グループ「糸でんわ」。社協の広報紙「えいち」などの音訳をしていただいているグループです。定員10名のところ、18名が申込み、約2倍の参加者でスタートしました。

ボイストレーナーの講師から指導を受けられる機会が2回あり、本格的な講座内容です。そのなかで、ただ、言葉を音にするのではなく、視覚に障がいのある方へ、いかに聞き取りやすく言葉を届けるか、「伝える」事の難しさを感じながら受講者も意欲的に参加されていました。今後、希望者は「糸でんわ」のメンバーとしてボランティア活動を行っていく予定です。

阿倍野区音訳グループ「糸でんわ」

視覚障がいをもつ方の読書のお手伝いとして、「音訳テープ」や専用の機械を使って再生できる「デイジー図書」の作成・配布を行っています。必要な方に必要な情報をお届けできるよう活動を続けています。

ボッチャボランティア養成講座　開催報告

2月21日、28日（全2回）、大阪発達総合療育センターの梶浦さん、柏木さんを講師にお招きし、ボッチャボランティア養成講座を開催しました。前半は「ボッチャの基礎やルール」などを座学で学び、後半は実際に参加者にも体験してもらいながら学んでいただきました。初めてボッチャに取り組んだ方もいましたが、チーム戦は楽しみながら白熱した試合となりました。また、自分たちが楽しむだけでなく、ボランティアとして審判をするとなった場合に配慮すべきポイントなども教えていただくことができました。

28日は、東京2020パラリンピック　ボッチャ銅メダリストの中村　拓海選手にもお越しいただきました。講師の梶浦さんと一緒にデモンストレーションを披露いただき、貴重な機会となりました。以前講座を受講した卒業生は、施設や学校で福祉教育としてボッチャを行う際に活躍してくれています。今期の皆さんの活躍も楽しみですね！

ボッチャについて

ボッチャという競技は、年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。パラリンピックの正式種目にもなっており、2020東京パラリンピックでは、日本人選手が初めて金メダルを獲得し、注目を集めました。最近では地域の会館での活動や福祉教育にも取り入れられています。

こころの病をもつ人と共に ボランティア養成講座　開催報告

１月30日～2月29日、全4回の講座を実施しました。今年で23回目となりますが、作業所で活動されているボランティアグループ「竹の子」や支援機関にもご協力いただいています。講座では、座学を中心に、実際に作業所へ出向き、作業活動や食事作りなどを見学・体験する機会もあります。心の病をもつ人とのコミュニケーションのとり方、当事者の抱える思い、日頃の過ごし方などを学ぶ機会となりました。作業所では、作業に慣れた利用者からやり方を教えてもらう様子もあり、出来る人が出来ることをしながら一緒に過ごし和やかな時間を楽しまれたようでした。これまでボランティア活動の経験がなかった方から「継続して作業所に行ってみます」と感想もあり、ボランティア活動を新たにスタートするきっかけにもなりました。

ボランティアグループ「竹の子」

月2回、心の病を抱える人たちの通う作業所にて昼食作り・味噌汁づくりを中心に活動しています。その他、メンバーさんが参加する BBQ 大会やバザーの手伝いなどもしています。現在は特に、第１・第 3 金曜日午前中に調理をしてくださる方を募集しています。調理がお好きな方は、ぜひあべのボランティア活動センターまでお問合せください。

気軽にできるボランティア、知ってますか？

阿倍野区社会福祉協議会では、ペットボトルキャップの回収を行っています。回収されたペットボトルキャップに「認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ寄付されます。

⚠注意⚠

・本会設置の回収箱に直接入れてください。（受付横の赤い箱が目印）

・キャップは軽くゆすぎ、綺麗な状態でお持ちください。

・アルミキャップはお預かりできません。プルトップは窓口へお渡しください。

ボランティア手帳、販売中！！

2026年3月まで使用できる2年手帳です。残数 14 冊となりました！

購入額の内 1 冊 10 円が共同募金会に寄付されます。

ご希望の方は、あべのボランティア活動センターまでお問合せください。

1冊400円

（税込・寄付込）

令和５年度活動紹介

今年度も、様々なボランティア依頼があり、登録ボランティアの皆さまにご協力いただきました。ありがとうございました！コロナが5類となり、福祉施設からの依頼も少しずつ増えてきています。現在、**ボランティアグループが69団体・個人ボランティアが127名**ご登録いただいていて、日頃から区内の様々なところでご活躍いただいています。
今回は、令和5年度にあべのボランティア活動センターで調整したボランティア活動について一部ご紹介いたします。

有料老人ホーム……囲碁ボランティア、傾聴ボランティア、民舞披露
高齢者デイサービス BBQ イベント……イベント協力ボランティア
高齢者デイサービス20周年記念イベント……朗読ボランティア
介護家族の会　35周年記念イベント……尺八演奏、バルーンアートボランティア
放課後等デイサービス……絵本の読み聞かせボランティア
小学校の福祉教育……点訳グループ、手話サークル、ボッチャボランティア
地域の子ども食堂……個人ボランティア2名
障がい者施設合同レクリエーション……バラエティーショー
障がい者施設　成人祝賀会……ハーモニカ演奏
障がい者施設　ボッチャレクリエーション……ボッチャボランティア
動物園……イベント協力ボランティア
など他多数。

ボランティア登録は随時受付中です。活動したい方はお気軽に下記までお問合せください。

【ボランティアに関する問合せ】

あべのボランティア活動センター　担当：野口、山吹

《住所》〒545−0037
阿倍野区帝塚山１−3−8
（阿倍野区社会福祉協議会）
《TEL》06（6628）3434
《FAX》06（6628）9393
《MAIL》abenovc@abenokushakyo.jp

阿倍野区社会福祉協議会ホームページ
http://www.abenokushakyo.jp/